

平成24年第1回

三重県議会定例会会議録

(5 月 15 日)
(第 11 号)

第11号
5月15日

平成24年第1回

三重県議会定例会会議録

第11号

○平成24年5月15日（火曜日）

議事日程（第11号）

平成24年5月15日（火）午前10時開議

- 第1 副議長辞職の件
- 第2 副議長選挙の件
- 第3 常任委員会の委員定数の件
- 第4 常任委員選任の件
- 第5 議会運営委員選任の件
- 第6 特別委員会設置並びに委員定数の件
- 第7 特別委員選任の件
- 第8 四日市港管理組合議会議員選挙の件
- 第9 議案第100号
〔採決〕

会議に付した事件

- 日程第1 副議長辞職の件
- 日程第2 副議長選挙の件
- 日程第3 常任委員会の委員定数の件
- 日程第4 常任委員選任の件
- 日程第5 議会運営委員選任の件
- 日程第6 特別委員会設置並びに委員定数の件
- 日程第7 特別委員選任の件

日程追加 常任委員辞任の件
 日程第8 四日市港管理組合議会議員選挙の件
 日程第9 議案第100号

会議に出欠席の議員氏名

出席議員 51名

1	番	下野	幸助
2	番	田中	智也
3	番	藤根	正典
4	番	小島	智子
5	番	彦坂	公之
6	番	栗野	仁博
7	番	石田	成生
8	番	大久保	孝栄
9	番	東	豊
10	番	中西	勇
11	番	濱井	初男
12	番	吉川	新
13	番	長田	隆尚
14	番	津村	衛
15	番	森野	真治
16	番	水谷	正美
17	番	杉本	熊野
18	番	中村	欣一郎
19	番	小野	欽市
20	番	村林	聡
21	番	小林	正人
22	番	奥野	英介

23	番	中	川	康	洋
24	番	今	井	智	広
25	番	藤	田	宜	三
26	番	後	藤	健	一
27	番	辻		三千	宣
28	番	笹	井	健	司
29	番	稲	垣	昭	義
30	番	北	川	裕	之
31	番	舘		直	人
32	番	服	部	富	男
33	番	津	田	健	児
34	番	中	嶋	年	規
35	番	竹	上	真	人
36	番	青	木	謙	順
37	番	中	森	博	文
38	番	前	野	和	美
39	番	水	谷		隆
40	番	日	沖	正	信
41	番	前	田	剛	志
43	番	舟	橋	裕	幸
44	番	三	谷	哲	央
45	番	中	村	進	一
46	番	岩	田	隆	嘉
47	番	貝	増	吉	郎
48	番	山	本		勝
49	番	永	田	正	巳
50	番	山	本	教	和
51	番	西	場	信	行

52 番 中 川 正 美
(42 番 欠 番)

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長	林 敏 一
書記（事務局次長）	神 戸 保 幸
書記（議事課長）	原 田 孝 夫
書記（企画法務課長）	野 口 幸 彦
書記（議事課副課長）	山 本 秀 典
書記（議事課主幹）	加 藤 元
書記（議事課主査）	竹之内 伸 幸

会議に出席した説明員の職氏名

知 事	鈴 木 英 敬
副 知 事	植 田 隆
危機管理統括監	渡 邊 信一郎
総 務 部 長	稲 垣 清 文

午前10時0分開議

開 議

○議長（山本教和） おはようございます。
ただいまから本日の会議を開きます。

諸 報 告

○議長（山本教和） 日程に入るに先立ち、報告いたします。

緊急を要する議員派遣1件がありましたので、会議規則第97条第1項ただし書きの規定により、お手元に配付の一覧表のとおり決定いたしました。

次に、例月出納検査報告1件が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、説明のための出席要求につきましては、お手元に配付の名簿のとおり出席を求めました。

以上で報告を終わります。

議員派遣報告一覧表

1 奈良県議会「議会改革シンポジウム」

(1) 派遣目的

奈良県議会が主催する「議会改革シンポジウム」にパネリストとして派遣することで、議会改革についての情報交換を行うとともに、議会間の一層の連携を深め、今後の議員活動に資する。

(2) 派遣場所 奈良県橿原市

(3) 派遣期間 平成24年4月27日 1日間

(4) 派遣議員 中嶋 年規 議員

副議長 の 辞 職

○議長（山本教和） 日程第1、副議長辞職の件を議題といたします。

中村進一副議長から副議長の辞任願が提出されております。

お諮りいたします。中村進一副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認めます。よって、中村進一副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

〔45番 中村進一議員入場・着席〕

○議長（山本教和） 前副議長 中村進一議員のごあいさつがあります。

〔45番 中村進一議員登壇〕

○45番（中村進一） 副議長を退任するに当たり、一言ごあいさつを申し上げ

ます。

昨年5月に皆様の推挙により第105代副議長に就任をいたしましてからはや1年が経過し、本日、その職を辞することとなりました。

今日まで、山本議長のすぐれた指導力と議員の皆様方の温かいお力添えに支えられ、また、知事はじめ執行部の皆様方の御協力によりまして、無事に職責を全うすることができました。ここに改めて、厚く御礼を申し上げます。

さて、この1年を振り返りますと、東日本大震災の衝撃がおさまらない中、昨年9月に、本県に甚大な人的・物的被害をもたらしました紀伊半島大水害が発生いたしました。地元市町と連携した執行部の復旧、復興への取組は敬意を表するものですが、議会におきましても、迅速に現場調査を行うとともに、政府への働きかけも積極的に行い、休会日に急遽本会議を開催して、被災者支援等に係る補正予算を審議いたしました。

また、昨年には新たに鈴木知事が就任され、みえ県民力ビジョンや三重県行財政改革取組が策定されるとともに、三重県版事業仕分けが行われるなど、県政の大きな転換点となりました。みえ県民力ビジョン及び三重県行財政改革の取組につきましては、何度も全員協議会を開催し、知事への申し入れを行うなど、慎重に審査、調査を行ったところであります。

さて、私は、議会の情報発信力は議会改革において重要なテーマの一つであると考え、県民の皆様には議会の様々な情報をお知らせするとともに、議会活動に積極的に参加をいただく機会をつくるべく、広聴広報活動の充実にも微力を尽くしてまいりました。

まず、多様な県民の御意見を県議会の議論に反映させるために、昨年11月にみえ現場で県議会を2回開催いたしました。1回目は「離島振興」をテーマに鳥羽市の2島を訪問し、現地調査も行いながら、様々な御意見をいただきました。第2回目は「女性の声を県政に」をテーマに、津市において、公募により集まった27名が三つの分科会に分かれて活発な議論を行っていたところでもあります。

また、県内の学校で県議会の仕組みなどについて授業を行うみえ県議会出

前講座を、昨年度は7校、276名に受講していただきました。

いずれも広聴広報会議の皆さんの熱心な取組に支えられたものであり、私にとって心に残る課題、取組となりました。

この1年間、山本議長のもとで伝統ある三重県議会の副議長を務めさせていただきましたことは、私にとって何よりありがたく、また、何物にもかえがたい貴重な経験でありました。今後はこの経験をしっかりと生かしまして、一議員として、三重県議会推進のため、さらに力を尽くしてまいる決意でございますので、どうか一層の御指導、御鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。退任のごあいさつとさせていただきます。皆さん、どうもありがとうございました。（拍手）

副 議 長 の 選 挙

○議長（山本教和） 日程第2、副議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場を閉鎖いたします。

〔議 場 閉 鎖〕

○議長（山本教和） ただいまの出席議員数は51名であります。

お諮りいたします。会議規則第24条第2項の規定により、立会人として、

1 番 下 野 幸 助 議員

6 番 栗 野 仁 博 議員

を指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認めます。よって、立会人に、1番 下野幸助議員、6番 栗野仁博議員を指名いたします。

投票用紙と名札を配付いたします。

〔投票用紙、名札配付〕

○議長（山本教和） 投票用紙と名札の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○議長（山本教和） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、名札を持参し、議席順に1番 下野幸助議員から順次投票を願います。

〔投票執行〕

○議長（山本教和） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（山本教和） これより開票を行います。

立会人の方、立ち会いを願います。

〔開票〕

○議長（山本教和） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 51票

有効投票 51票

無効投票 0票

有効投票中

舟橋裕幸議員 51票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は13票であります。よって、舟橋裕幸議員が副議長に当選されました。

投 票 者 氏 名

1	番	下 野	幸 助
2	番	田 中	智 也
3	番	藤 根	正 典
4	番	小 島	智 子
5	番	彦 坂	公 之
6	番	栗 野	仁 博
7	番	石 田	成 生
8	番	大久保	孝 栄
9	番	東	豊
10	番	中 西	勇
11	番	濱 井	初 男
12	番	吉 川	新
13	番	長 田	隆 尚
14	番	津 村	衛
15	番	森 野	真 治
16	番	水 谷	正 美
17	番	杉 本	熊 野
18	番	中 村	欣一郎
19	番	小 野	欽 市
20	番	村 林	聡
21	番	小 林	正 人
22	番	小 奥	野 介
23	番	中 川	康 洋
24	番	今 井	智 広
25	番	藤 田	宜 三
26	番	後 藤	健 一
27	番	辻	三千宣

28	番	笹井健司
29	番	稲垣昭義
30	番	北川裕之
31	番	舘直人
32	番	服部富男
33	番	津田健児
34	番	中嶋年規
35	番	竹上真人
36	番	青木謙順
37	番	中森博文
38	番	前野和美
39	番	水谷隆
40	番	日沖正信
41	番	前田剛志
43	番	舟橋裕幸
44	番	三谷哲央
45	番	中村進一
46	番	岩田隆嘉
47	番	貝増吉郎
48	番	山本勝
49	番	永田正巳
50	番	山本教和
51	番	西場信行
52	番	中川正美

○議長（山本教和） 副議長に当選されました舟橋裕幸議員が議場におられますので、当選の通知をいたします。

舟橋裕幸副議長、ごあいさつを願います。

[舟橋裕幸副議長登壇・拍手]

○副議長（舟橋裕幸） 副議長就任に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

ただいま、議員の皆様全員の推挙により、第106代三重県議会副議長の要職を担うことになりました。大変光栄に存じますとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。改めて、議員の皆様のお高配に対しまして心より御礼申し上げます。

この上は、微力でございますが、山本議長を補佐し、ともに円滑な議会運営と県政発展のため、誠心誠意努めていく所存でございます。

議員の皆様のお指導並びに知事はじめ執行部の方々の御協力を切にお願い申し上げます、就任のごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。（拍手）

休 憩

○議長（山本教和） 暫時休憩いたします。

午前10時22分休憩

午前10時35分開議

開 議

○議長（山本教和） 休憩前に引き続き会議を開きます。

常任委員会の委員定数

○議長（山本教和） 日程第3、常任委員会の委員定数の件を議題といたします。

お諮りいたします。常任委員会の委員定数は、総務地域連携常任委員会9名、戦略企画雇用経済常任委員会9名、環境生活農林水産常任委員会9名、健康福祉病院常任委員会8名、防災県土整備企業常任委員会8名、教育警察

常任委員会8名、予算決算常任委員会50名といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認めます。よって、常任委員会の委員定数は、総務地域連携常任委員会9名、戦略企画雇用経済常任委員会9名、環境生活農林水産常任委員会9名、健康福祉病院常任委員会8名、防災県土整備企業常任委員会8名、教育警察常任委員会8名、予算決算常任委員会50名とすることに決定いたしました。

常 任 委 員 の 選 任

○議長（山本教和） 日程第4、常任委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。常任委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から、お手元に配付の各常任委員名簿のとおり、それぞれ指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認めます。よって、それぞれ議長指名のとおり決定しました。

常 任 委 員 名 簿

会派 委員会名 (定数)	総務地域連携 (9名)	戦略企画雇用経済 (9名)	環境生活農林水産 (9名)	健康福祉病院 (8名)	防災県土整備企業 (8名)	教育警察 (8名)
	4名	4名	4名	4名	4名	4名
新 政 み え	彦坂公之 藤田宜三 館直人 舟橋裕幸	濱井初男 森野真治 辻三千宣 稲垣昭義	小島智子 吉川新一 後藤健一 前田剛志	田中智也 津村衛 杉本熊野 三谷哲央	下野幸助 笹井健司 日冲正信 中村進一	藤根正典 長田隆尚 水谷正美 北川裕之
	4名	4名	4名	3名	3名	3名
自 民 み ら い	中嶋年規 水谷隆 山本勝 中川正美	服部富男 竹上真人 青木謙順 山本教和	石田成生 村林聡 中森博文 貝増吉郎	中村欣一郎 岩田隆嘉 西場信行	栗野仁博 小林正人 津田健児	小野欽市 前野和美 永田正巳
	1名				1名	1名
鷹 山	東 豊				大久保孝栄	奥野英介
			1名	1名		
公 明 党			今井智広	中川康洋		
		1名				
み ん な の 党		中西 勇				

常任委員名簿

会派 委員会名 (定数)	予 算 決 算 (50名)
新 政 み え	24名
	下 野 幸 助 田 中 智 也 藤 根 正 典 小 島 智 子 彦 坂 公 之 濱 井 初 男 吉 川 正 新 長 田 隆 尚 津 村 衛 衛 森 野 真 治 水 谷 正 美 杉 本 熊 野 藤 田 宜 昭 後 藤 健 一 辻 三 千 宣 笹 井 健 正 前 田 剛 志 北 舟 橋 裕 幸 館 直 人 谷 哲 央 中 村 沖 村 進 信 一
自 民 み ら い	20名
	栗 野 仁 博 石 田 成 生 中 村 欣 一 郎 小 野 欽 市 村 林 聡 小 林 正 人 服 部 富 男 津 田 健 児 中 嶋 年 規 竹 上 真 人 青 木 謙 順 中 森 博 文 前 野 和 美 水 谷 隆 已 岩 田 隆 嘉 貝 増 吉 郎 山 本 勝 永 田 正 已 西 場 信 行 中 川 増 川 正 美
鷹 山	3名
	大久保 孝 栄 東 豊 奥 野 英 介
公 明 党	2名
	中 川 康 洋 今 井 智 広
み ん な の 党	1名
	中 西 勇

議 会 運 営 委 員 の 選 任

○議長（山本教和） 日程第5、議会運営委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。議会運営委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から、お手元に配付の議会運営委員名簿のとおり指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認めます。よって、議長指名のとおり決定いたしました。

議 会 運 営 委 員 名 簿

会派	委員会名 (定数)
	議 会 運 営 (13名)
	6名
新 政 み え	濱 井 初 男 津 村 衛 水 谷 正 美 北 川 裕 之 館 直 人 三 谷 哲 央
	5名
自 民 み ら い	中 嶋 年 規 中 森 博 文 岩 田 隆 吉 貝 増 郎 山 本 勝
鷹 山	1名 奥 野 英 介
公 明 党	1名 中 川 康 洋
み ん な の 党	

特別委員会設置並びに委員定数

○議長（山本教和） 日程第6、特別委員会設置並びに委員定数の件を議題といたします。

お諮りいたします。特別委員会の設置並びに委員定数につきましては、お手元に配付の一覧表のとおりとし、審査終了までそれぞれ継続調査を認めることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認めます。よって、特別委員会の設置並びに委員定数につきましては、お手元に配付の一覧表のとおりとし、審査終了までそれぞれ継続調査を認めることに決定いたしました。

特別委員会設置一覧表

名 称	所 管 事 項	定数
スポーツ振興対策調査特別委員会	国体及びインターハイの開催に向けた、スポーツ振興対策に関すること	9
議員提出条例検証特別委員会	議員提出条例の検証に関すること	9

特別委員の選任

○議長（山本教和） 日程第7、特別委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。特別委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から、お手元に配付の各特別委員名簿のとおりそれぞれ指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認めます。よって、それぞれ議長指名のとおり決定いたしました。

特別委員名簿

会派	委員会名 (定数)	スポーツ振興策調査特別委員会 (9名)	議員提出条例検証特別委員会 (9名)
新 政 み え	4名	下野 幸助 津村 衛 辻 三千宣 館 直人	4名 小島 智子 長田 隆尚 森野 真治 中村 進一
	4名	石田 成生 小林 正人 津田 健児 中川 正美	4名 小野 欽市 服部 富男 中嶋 年規 永田 正巳
鷹 山			1名 奥野 英介
公 明 党			
み ん な の 党	1名	中西 勇	

休 憩

○議長（山本教和） 着席のまま、暫時休憩いたします。
午前10時39分休憩

午前10時40分開議

開 議

○副議長（舟橋裕幸） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程追加・常任委員の辞任

○副議長（舟橋裕幸） この際、申し上げます。山本教和議員から戦略企画雇

用経済常任委員の辞任願が提出されましたので、会議規則第18条第1項の規定により、常任委員辞任の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

お諮りいたします。委員会条例第10条第1項の規定により、山本教和議員の戦略企画雇用経済常任委員の辞任を許可することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（舟橋裕幸） 異議なしと認めます。よって、山本教和議員の戦略企画雇用経済常任委員の辞任を許可することに決定いたしました。

この際、申し上げます。

ただいま選任されました各常任委員会、議会運営委員会並びに各特別委員会の委員の方々は、それぞれの委員会において、委員長及び副委員長を互選の上、御報告願います。

休 憩

○副議長（舟橋裕幸） 常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の委員長及び副委員長互選のため、暫時休憩いたします。

午前10時42分休憩

午前11時22分開議

開 議

○議長（山本教和） 休憩前に引き続き会議を開きます。

諸 報 告

○議長（山本教和） この際、報告いたします。

各常任委員会、議会運営委員会並びに各特別委員会において、それぞれ委員長及び副委員長をお手元に配付の委員長及び副委員長名簿のとおり互選した旨の報告がありました。

次に、本日、議案第100号が追加提出されましたので、お手元に配付いた

しました。

なお、石垣英一副知事は、都合により本日欠席いたしますので、御了承をお願いします。

以上で報告を終わります。

委員長及び副委員長名簿

(各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会)

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長
総務地域連携常任委員会	藤田 宜三	東 豊
戦略企画雇用経済常任委員会	服部 富男	辻 三千宣
環境生活農林水産常任委員会	村林 聡	吉川 新
健康福祉病院常任委員会	杉本 熊野	中村欣一郎
防災県土整備企業常任委員会	津田 健児	笹井 健司
教育警察常任委員会	水谷 正美	小野 欽市
予算決算常任委員会	前田 剛志	水谷 隆
議会運営委員会	岩田 隆嘉	舘 直人
スポーツ振興対策調査特別委員会	津村 衛	石田 成生
議員提出条例検証特別委員会	中嶋 年規	長田 隆尚

追加提出議案件名

議案第100号 監査委員の選任につき同意を得るについて

四日市港管理組合議会議員の選挙

○議長（山本教和） 日程第8、四日市港管理組合議会議員の辞職に伴い、後任者の選挙を行います。

なお、選挙すべき議員の数は3名であります。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条の規定により指名推選とし、指名の方法は、議長において指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認め、ただいまから指名いたします。

田 中 智 也 議員

中 川 康 洋 議員

前 野 和 美 議員

以上の方々を指名いたします。

ただいま指名いたしました3名の方を当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました3名の方が四日市港管理組合議会議員に当選されました。

当選されました方が議場におられますので、当選の通知をいたします。

監 査 委 員 の 選 任

〔26番 後藤健一議員、36番 青木謙順議員離席・退場〕

○議長（山本教和） 日程第9、議案第100号を議題といたします。

お諮りいたします。本件は人事案件につき、提案説明、質疑並びに委員会付託を省略し、直ちに採決いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

採 決

○議長（山本教和） これより採決に入ります。

議案第100号を起立により採決いたします。

本案に同意することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（山本教和） 起立全員であります。よって、本案は同意することに決定いたしました。

〔26番 後藤健一議員、36番 青木謙順議員入場・着席〕

○議長（山本教和） これをもって本日の日程は終了いたしました。

休 会

○議長（山本教和） お諮りいたします。明16日から31日までは、委員会の所管事項調査等のため休会といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本教和） 御異議なしと認め、明16日から31日までは、委員会の所管事項調査等のため休会とすることに決定いたしました。

6月1日は定刻より本会議を開きます。

散 会

○議長（山本教和） 本日は、これをもって散会いたします。

午前11時27分散会